

PERFECT GRADE

© 創通・サンライズ

LED UNIT

for PG RX-0 UNICORN GUNDAM

1/60 スケール パーフェクトグレードモデル RX-0 ユニコーンガンダム用LEDユニット

※LEDユニットの取り付け方は、「1/60 PG RX-0 ユニコーンガンダム (別売り)」の取扱説明書に記載しています。



BANDAI 2014 MADE IN CHINA

※画像はイメージです。

注意

お買い上げのお客様へ必ずお読みください。

- 本商品の対象年齢は15才以上です。対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 小さな部品がありますので、小さなお子様が悪く飲み込まないように注意してください。窒息などの危険があります。
- 尖った部分や鋭い部分がありますので、取り扱いや保管場所に注意してください。思わぬケガをする恐れがあります。
- 本製品は精密に作られています。無理な力を加えたり、引っ張ったり、落としたりすると破損する恐れがあります。《電池を誤使用すると発熱・破裂・液漏れの恐れがあります。下記に注意してください。》
- 万一、電池から漏れた液が目に入った時は、すぐに大量の水で洗い、医師に相談してください。ひふや服に付いた時は水で洗ってください。
- 古い電池と新しい電池、いろいろな種類の電池を混ぜて使わないでください。
- 充電式(ニカドなど)電池は絶対に使用しないでください。
- +-(プラスマイナス)を正しくセットしてください。
- 遊んだ後は必ずスイッチを切り、電池をはずしてください。電池を入れたままにしておくと、液漏れの恐れがあり危険です。
- ショートさせたり、充電、分解、加熱、火の中に入れてたりしないでください。

〈組み立てる時の注意〉

- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
- 本製品は精密な電子部品で構成されています。落としたり、水にぬらしたり、汚したり、分解したりしないでください。また、高温・低温になる所での使用、保管はさけてください。
- リード線を首にかけてぶざけたり、乱暴に遊ばないでください。窒息などの危険があります。
- LEDの光源を見続けしないでください。気分が悪くなったりする恐れがあります。
- プラスチック、プラスチック袋等は梱包材ですので開封後はすぐに捨ててください。

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation

Caution: changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

NOTE: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

Reorient or relocate the receiving antenna.

Increase the separation between the equipment and receiver.

Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.

Consult the dealer or experienced radio/TV technician for help.

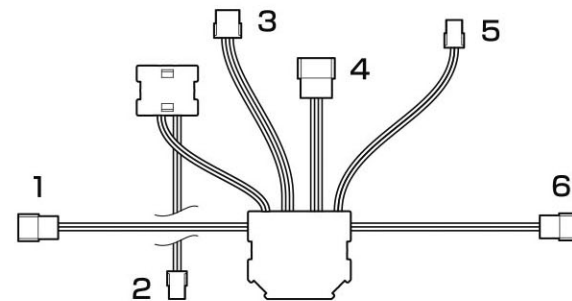


パーツリスト

※イラストと商品とは多少異なります。

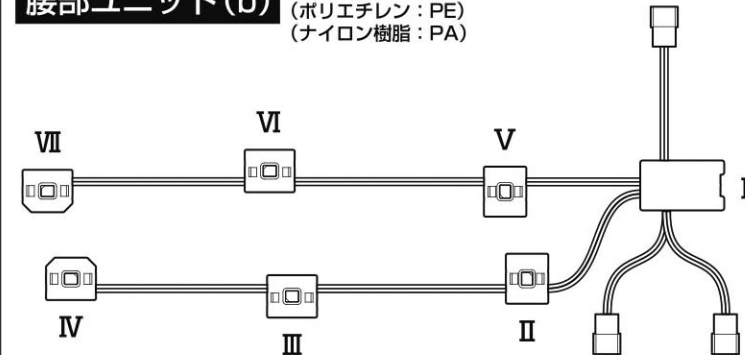
胸部ユニット(a)

(ABS樹脂: ABS)
(ポリエチレン: PE)
(ナイロン樹脂: PA)



腰部ユニット(b)

(ABS樹脂: ABS)
(ポリエチレン: PE)
(ナイロン樹脂: PA)



バックパックユニット(c)

(ABS樹脂: ABS)
(ナイロン樹脂: PA)



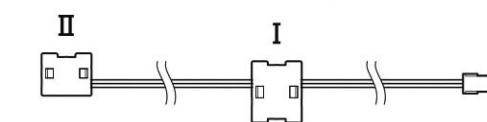
頭部ユニット(d)

(ポリエチレン: PE)
(エポキシ樹脂: EP)
(ナイロン樹脂: PA)



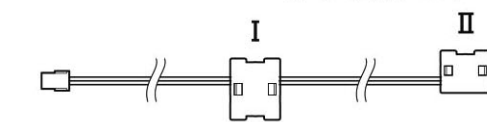
右腕ユニット(e)

(ABS樹脂: ABS)
(ポリエチレン: PE)
(ナイロン樹脂: PA)



左腕ユニット(f)

(ABS樹脂: ABS)
(ポリエチレン: PE)
(ナイロン樹脂: PA)



パーツセパレーター (ABS樹脂: ABS)

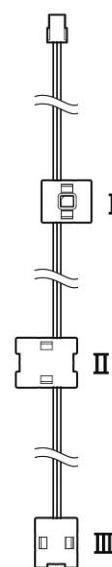


※パーツを取りはずすときは、この部分を使用してください。

※リード線をミゾ等に設置するときに、この部分を使用してください。

右脚ユニット(g)

(ABS樹脂: ABS)
(ポリエチレン: PE)
(ナイロン樹脂: PA)



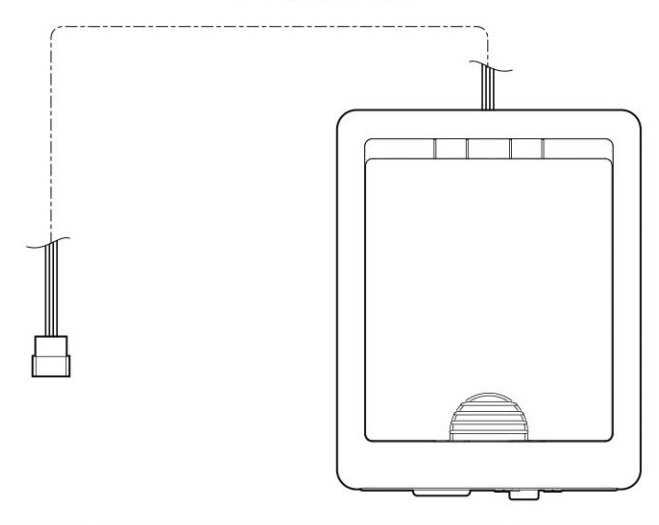
左脚ユニット(h)

(ABS樹脂: ABS)
(ポリエチレン: PE)
(ナイロン樹脂: PA)



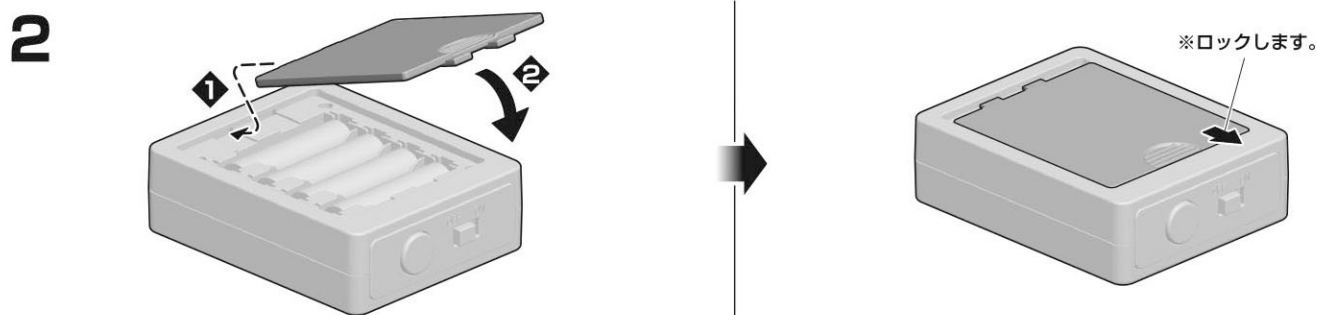
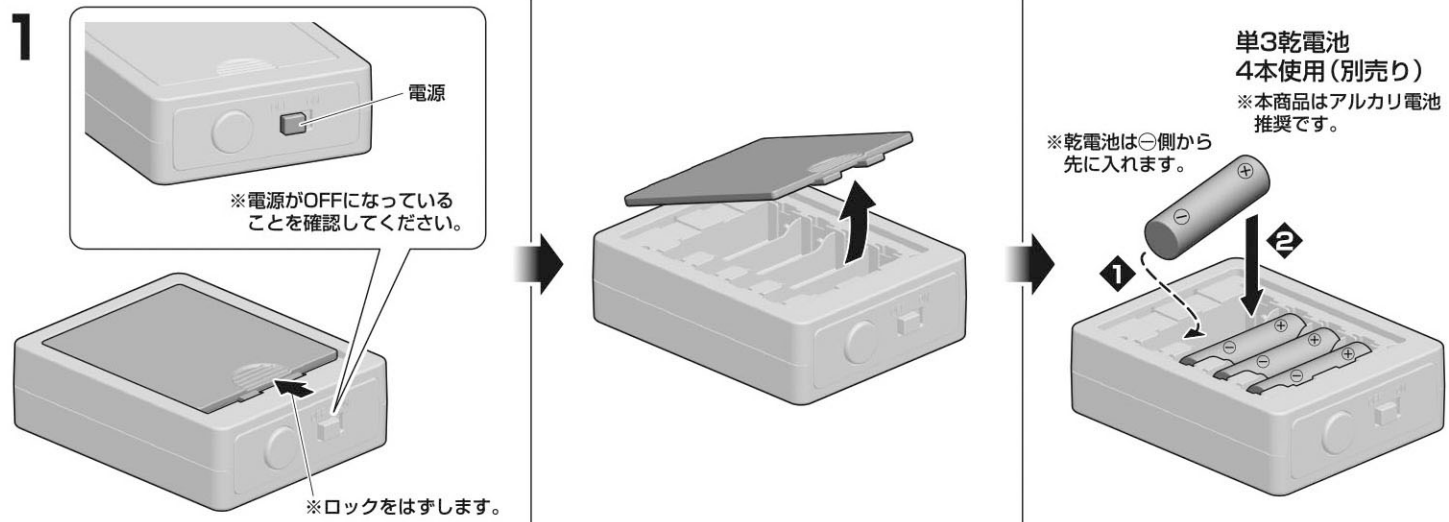
制御ユニット

(ABS樹脂: ABS)
(ポリエチレン: PE)
(ナイロン樹脂: PA)

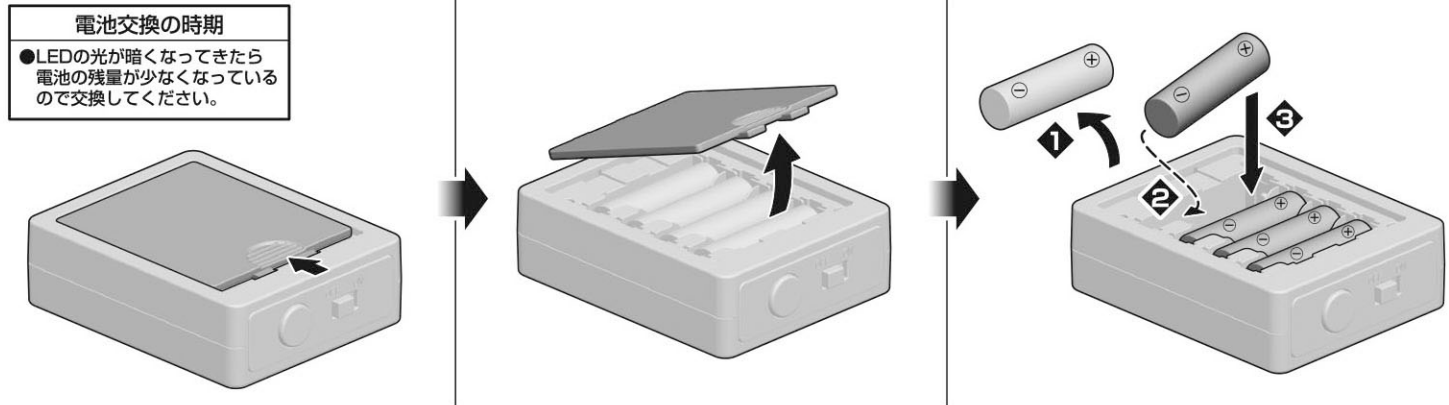


※点灯には単3乾電池4本(別売り)をご使用ください。(アルカリ電池推奨)

1 電池の入れ方



3 電池交換



4 トラブルシューティング

※点灯しない場合は、以下のことを確認してください。

正しく配線されていますか？

- ・電池は正しく入っていますか？
- ・各コネクタは、奥までしっかりと差し込まれていますか？

コネクタの接続は確実ですか？

コネクタは奥までしっかりと差し込んで、確実に接続してください。スムーズに入らない場合は、場所又は向きが間違っている可能性がありますので、コネクタの差し込み場所や向きを確認してください。また、無理に挿入しないでください。破損の原因となる場合があります。

2 点灯テスト (マニュアルモードとオートモードの操作手順)

配線図 ※各コネクタ部分はコネクタです。 ※イラストと商品とは多少異なります。

※最初に必ず点灯テストを行ってください。
※配線図の□部分が点灯しているか確認してください。
※LEDの光源を見つけてください。
※気分が悪くなったりする恐れがあります。
※各コネクタをしっかり接続してから点灯テストをしてください。
※点灯テスト終了後、各コネクタをはずしておきます。

手順1

※配線図の□部分を参考に、各コネクタを向きを合わせて接続してください。

※コネクタは奥までしっかりと差し込んで、確実に接続してください。スムーズに入らない場合は、場所又は向きが間違っている可能性がありますので、コネクタの差し込み場所や向きを確認してください。また、無理に挿入しないでください。破損の原因となる場合があります。

制御ユニット

頭部ユニット (d)

バックパックユニット (c)

胸部ユニット (a)

右腕ユニット (e)

左腕ユニット (f)

腰部ユニット (b)

右脚ユニット (g)

左脚ユニット (h)

〈裏から見た図〉

手順2

電源

※電源をONに入れると「待機モード」になります。

手順3

モードスイッチ

<マニュアルモードの場合>

- ① モードスイッチを1回押すと頭部ユニットが光ります。(白色光)
- ② さらにモードスイッチを1回押すと全体のユニットが光ります。(青色光)
- ③ さらにモードスイッチを1回押すと青色光が消え、しばらくすると最後に頭部ユニットの光が消えます。
※点灯状態で5分程度放置しておく、自動的に待機モードに入ります。
- ④ 点灯させた後は、電源をOFFにしてください。
※長期間使用しないときは、電池をはずします。

<オートモードの場合> 発光を連続して行います。

- ① 電源をOFFにします。
- ② モードスイッチを押したまま、電源をONにし、3秒後にモードスイッチを離します。

コネクタの外し方

※コネクタをはずすときは、図のようにケーブルを全部持って引っ張ってください。ケーブルを一本だけ引っ張るとコネクタが破損してしまうことがあります。

